

普及活動情勢報告（令和2年1月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

ズッキーニの生育調査実施中！ ～収量と品質の向上に向けて～



生育調査の様子

土佐市新居地区のJA高知県土佐市ズッキーニ部会では、ズッキーニの生産を盛んに行っており、収量や品質の向上に向け活発に活動しています。

農業改良普及課ではその活動を支援するため、年3作のうち収量・品質が低下する低温寡日照期における施設内加温が、収量・品質に及ぼす影響を、12月上旬から4戸の生産者ほ場で調査しています。調査は、生産者やJA営農指導員と協力しながら実施しており、結果も随時共有しています。

農業改良普及課では、今後も引き続きズッキーニの安定生産に向けた支援を行っていきます。

出荷場GAP巡回指導を実施 ～GAP点検で改善を！～



証拠書類を確認中

1月10日に、高陵青果農協集出荷場でJA高知県営農販売事業部と連携し、GAP点検を実施しました。

農業改良普及課は、点検シートをもとにヒアリング実施後、進捗管理シートなど証拠書類の有無を確認するとともに、集出荷場の現場調査を実施しました。その結果、消火器の設置場所など改善すべき点がありましたが、ただちに改善意向を示すなど前向きな姿勢が感じられました。

農業改良普及課は、今後も定期的に出荷場の書類確認と現地調査を実施し、出荷場GAPのレベルアップに向け、積極的に取り組んでいきます。

ヤマノイモ類の栽培実証に向け、耕作放棄地の再生に着手！ ～小野集落営農組織設立後のビジョン(案)の実現に向けて～



準備委員会による作業風景

12月25日、いの町小野集落営農組織設立準備委員会は、耕作放棄地の再生整備を行いました。当日は委員会メンバー2人と農業改良普及課で、半日かけて野苳やカヤ等の除去・抜根・荒耕耘を行いました。組織設立後はビジョン(案)実現に向けて、耕作放棄地を再生し、ヤマノイモ類の栽培に取り組むことになっています。

農業改良普及課は、実証ほの土づくりや育苗作業を支援するとともに、年度末の組織設立に向けた準備委員会の協議の深化と地区住民への組織加入推進などを支援していきます。

「いの町生姜生産・販売拡大プロジェクト」チーム会を開催 ～芽ショウガの加工品開発状況などを共有～



芽ショウガ加工品の試食風景

1月9日、標記チーム会がJAグリーン伊野で開催されました。

チーム会では、農業改良普及課等が試作した芽ショウガの「甘酢漬け」や「梅酢漬け」などの試食評価を行うとともに、甘酢漬けを試作・販売した事業者から、販売状況や評価などが報告されました。また、次年度も視野に入れた今後の活動計画などが協議・決定されました。

農業改良普及課は、今後もショウガの加工品開発など「いの町生姜生産・販売拡大プロジェクト」活動を支援していきます。